JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2025 5

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation
〒 162-0814 東京都新宿区新小川町 5 番 24
TEL：03-3260-6331　FAX：03-3235-4324
Mail：jwaf@jwaf.jp
発行責任者／川嶋髙志　発行年月／ 2025 年 5 月

蝶ヶ岳

「安曇野の春」

GWの山行として残雪のパノラマ銀座を選んだ。中房温泉から大天井岳、常念岳と歩みを進め、蝶ヶ岳でテント泊。今日は上高地へ下るのみだ。日の出前にテントを抜け出すと、田植え間近の安曇野の田んぼが遠くの山々を従え、朝焼けに燃えていた。

（岩田信一・茅野労山しらびそ山の会／長野）

- 寄付金報告
- 第52回全国一斉清掃登山・クリーンハイク

今年2月の全国評議会で新たに設定した下記の寄付金口座に第1号の寄付がありました。

2025 年4月 11 日

山の会 樹眩霧 2,188,191 円

経緯：1966 年に東京都内新聞社勤務の山仲間が結集し発足した「新聞労山」を前身として 1986 年に会名が「山の会 樹眩霧」となりました。残念ながら、2023 年４月に会を解散しましたが、団体が保有する余剰金を寄付していただけることになりました。

本当にありがとうございます。登山文化の継承と発展のため、有効に活用させていただきます。

日本勤労者山岳連盟　理事会

登山文化の継承・発展のための寄付金のお願い

日本勤労者山岳連盟は 1960 年の創立以来、日本の登山・アウトドア活動の継承・発展のために活動してきました。具体的には技術教育、遭難対策、自然保護、海外登山および国際平和、登山道の維持、山小屋などアウトドア活動施設の保全などです。この活動を継続し、より発展させていくために、広く寄付金を募集します。寄付をしていただいた金額は消費することなく一般財団法人山岳基金の預貯金や有価証券で運用し、その運用益で日本勤労者山岳連盟の目的達成のために、活動していきます。寄付をいただいた個人・団体は日本勤労者山岳連盟の総会で報告し、名称（匿名希望を除く）と日にち、金額を記録し、ホームページなどで公開します。記録は日本勤労者山岳連盟の歴史とともに、永遠に保存していきます。

登山・アウトドア活動を自由・平等にすべての人々が有効利用する条件と環境を整備するため、日本勤労者山岳連盟は活動を続けていきます。この活度を支援していただける方からの、ご寄付を心からお待ちしています。

一般財団法人山岳基金
一口　5,000 円～
寄付金口座　ゆうちょ銀行
記号　１１３１０
番号　０９１５６２７１
名称　ザイ）サンガクキキン

2025 年２月 16 日
日本勤労者山岳連盟

第52回全国一斉清掃登山・クリーンハイクへの呼びかけ

～ふるさとの山の素晴らしい自然を後世に引き継ごう～

日本勤労者山岳連盟は 1974 年 10 月に全国自然保護強化月間を設け、これを機に、毎年６月第一日曜日を全国清掃登山の日と定め、今年で 52 回目を数えます。私たちが労山自然保護憲章の中でも謳う「クリーンハイク運動に参加し、登山者のモラルを高め、山からゴミを一掃しよう」と 50 年以上にわたり継続してきたことで、登山者のモラルは向上し、登山道でのゴミは少なくなり、昨年は 6033 名の仲間が 4185 kgのゴミを回収しました。

昨今の山々は、トイレ問題をはじめとして、ＣＯ２排出による地球温暖化やニホンジカの食害問題、外来種等による生態系の劣化など様々な課題に直面しています。今後も、クリーンハイクでゴミを拾いながら地域の課題に目を向けて多面的な自然保護活動へと展開していくことが私たち登山者に求められています。

さぁ、みなさん、今年もふるさとの自然を楽しみ新たな課題に一歩を踏み出し『全国一斉クリーンハイク』を実りあるものにしていきましょう。

2025 年　日本勤労者山岳連盟
全国自然保護委員会

1. ゴミは山に捨てず、持ち帰りましょう。
2. バイオトイレや携帯トイレブースは、まだまだ不足しています。 携帯トイレを利用し自然環境への負荷を減らしましょう。
3. 外来種問題や登山道や周辺施設の点検・整備など地域の課題解決に取り組みましょう。
4. 再生可能エネルギーは私たちの生活に欠かせませんが、自然環境の劣化や生態系の破壊につながる太陽光パネルや風力発電設置は認められません。開発動向に関心を持ち、情報を共有していきましょう。

2025 年 労山基金説明会予定

① 岩手県勤労者山岳連盟　６月７日（土）１３時～１６時
　盛岡市仙北　ベルフ仙北　２階会議室
② 青森県勤労者山岳連盟　６月８日（日）９時～１２時　青森市内
③ 愛知県勤労者山岳連盟　６月 28 日（土）１３時～１６時３０分
　愛知県勤労者山岳連盟事務所（名古屋市中川区）

労山会員どなたでも参加ＯＫです（お待ちしております。）

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部　単独登山で死亡事故発生

4 月 2 日までに届いた事故一報は、30 件 30 名。今月の事故原因は、転倒が 12 名、転・滑落が 13 名、虫・動植物が 1 名、雪崩が 1 名、凍傷が 1 名、その他が 2 名。登山形態は、無雪期が 6 名、積雪期が 7 名、登攀が 7 名、冬季登攀が 3 名、氷瀑が 1 名、山スキーが 3 名、クロスカントリーが 1 名、人工壁が 2 名。傷病名では、骨折が 13 名、打撲が 2 名、損傷が 5 名、凍傷・断裂・炎症・脱臼が各 2 名、その他が 8 名。年齢では、60 歳以上が 16 名で過半数以上である。

今月は、死亡事故が 1 件発生した。通常訓練の為に何度も出かけている近くの山で、急に思い立ち一人で出かけ岩場から転落したと思われる事故だった。従って、所属会にも計画書が提出されていなかった。急な思いの登山でも必ず計画を会に提出して頂き、単独の時こそより慎重な行動を心掛けて頂きたい。前月より、転・滑落事故が 14 名と急増した。内 10 名は登攀(冬季登攀・外岩ボルダリング・人工壁含む)、3 名は積雪期、1 名が無期だった。積雪期(50m の滑落)では、ヘリ搬出で病院に収容された。登攀や人工壁・ボルダリングでも、グランドフォールや 3m から 1.5m 程の転落で骨折や損傷を負っている。果敢にトライしている状況ではあるものの、登攀能力の不足と単純なミスや不注意が事故に繋がっていると思える。冬期登攀で、雪崩事故が発生しデブリに足をすくわれ流されたが大事には至らなかった。5 月上旬までの残雪期も雪の状況を確認し雪崩に注意して頂きたい。

（遭難対策部長　石川昌）

■ 海外委員会　海外山行オンライン交流集会開催に向けて

① 届いた山行計画書を『日本出発日』を基準に、一覧表への入力作業を行う。尚、一覧表は、『6,000m以上』、『6,000m未満』、『トレッキング』、『クライミング・山スキー』の 4 ジャンルとし、各担当者を決め順次入力作業中です。併せて、各ジャンルの月別件数の集計も行う。

② 上記の山行計画書より、各担当者が関心のある山行をピックアップし、随時、委員会で検討し、『登山時報』への掲載を視野に入れて、山行報告書を山行実施者に依頼する。

③ 併せて、『(仮)海外山行オンライン交流集会』の開催に向けて報告候補をリストアップし委員会で話し合い、順次、山行実施者に原稿依頼をする。

④ どのような海外山行の報告を希望するか…ご意見をお寄せいただきたいと思います。

（海外委員：安彦秀夫）

■ 労山基金運営委員会　生成 AI による結果の正しさと嘘の見分け

労山ホームページを通して寄せられた問い合わせメールは、2024 年は全部で 238 件、このうち労山基金に関することが 120 件と過半数を占めている。2025 年 4 月現在でも労山基金に関する問い合わせは既に 40 件に達している。過日ホームページにこんなメールが届いた。以下転載「お尋ねしたい点があります。Google で労山基金・サイクリングで検索すると AI の解説ではサイクリングが対象と表示されます。労山基金担当者マニュアルではサイクリングの記載はありませんが、サイクリングもカバーされるのでしょうか？」これは Google の生成ＡＩ機能「Gemini」を使用したものと推測されます。導き出された対話欄での結果が説明会の内容と異なることから寄せられたものでしょう。

ご存知の通り、生成 AI を利用する際は対話の入力画面に「Google　AI は不正確な情報を表示することがあるため、回答を再確認とするようにしてください」と表示されます。この警告にピタリ当てはまったようです。基金担当者マニュアルに OK との記載がないように、「サイクリングは登山とは異なるジャンルのスポーツ」なので、対象にはならないことに留意してください。生成 AI は確かに便利です。でもどこまで真実で、どこが虚偽の情報なのか、普通の人々にはわからないです。それを見分ける目が必要です。そのためには、その道の専門家に確認してもらうことが大切だと思いました。

（労山基金運営委員　今野善伸）

3月1日から31日までに届いた事故一覧

no.	事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	2/16	長崎	60	女性	多良山系 (経ヶ岳～金泉寺)	積雪期登山	転・滑落	金泉寺手前30分の岩場で転落したと思われる。時刻は11:30頃と推定。積雪期なれど積雪なし。通常訓練の為何度も出かけている近くの山で、急に思い立ち出かけたものと思われる。従って、クラブに計画書は出ていないが、家族に2/16付の計画書を送っている。	死亡
2	2/9	東京	51	女性	八ヶ岳美濃戸	氷瀑	その他	アイスクライミング講習の一環で、アイゼンを装着した状態で、急な坂道を駆け上がる練習をしていた時に、右足ふくらはぎに衝撃があり、肉離れの診断を受けた。	右腓腹筋損傷
3	2/9	大阪	57	男性	新岩	登攀	転・滑落	新岩・奥壁モデラート5.9にトライ中、7ピンから8ピンへ少しトラバース気味に登攀中に1.5m程落ち、その下のテラスに右足を強打。その場はテーピングで固定、その後病院へ向かう。	右腓骨遠位端 骨折
4	2/21	道央	45	女性	チセヌプリスキー場	山スキー	転倒	下山時、凸凹斜面でバランスがとれずに転倒し、右足を捻った。翌日右膝内側に痛み。	右膝関節内側側副じん帯損傷
5	2/23	道央	60	女性	ワイスホルン	山スキー	転倒	雪も降っていて視界不良。滑走開始直後は視界あったが、じきに視界がなくなり転倒。右膝を捻った。	前十字靭帯断裂 剥離骨折
6	2/11	京都	71	女性	武奈ヶ岳	積雪期登山	転・滑落	夏道と冬道の合流点からP846m地点を越え、急な下りの途中で、転倒した同行者を見ている際に、段を踏み外し50cmくらい転落。その際に左側頭部を木の枝にぶつけタンコブができる。しばらく休み、他に異常がないため下山する。	右側頭部 打撲
7	2/17	岡山	74	女性	三田登山口分岐	無雪期登山	転倒	岩の上で右足を捻り転倒した。痛み、腫れが見られたので救急処置をして自主搬送した。	右膝骨骨折
8	2/22	兵庫	50	男性	北横岳-縞枯山-茶臼山	無雪期登山	転倒	大石峠から麦草峠に向かって数分のところの緩い下り、右足を踏み外して前のめりに転倒。その際に跳ね上がった右足のアイゼン(12本爪)の踵の爪が、左足の内腿に突き刺さった。	左大腿部 裂創
9	3/7	道央	66	女性	百松沢山	積雪期登山	転倒	下山中に滑って転倒し、右足踝を雪に隠れていた氷にぶつけた。痛みと腫れがあるため踝を湿布し、患部固定して登山靴を履き痛み止めを服用。リュック等を分散し、事故者はゆっくりと自力下山した。下山後に整形外科を受診。	右足関節外踝 骨折
10	3/9	福島	65	女性	磐梯高原	ｸﾛｶﾝ・ｽﾉｰｼｭｰ	転倒	会山行の中クロスカントリースキーの練習中、下り坂で転倒、左手首を強打し捻り左手首を骨折した。	左手首骨折
11	3/9	静岡	60	男性	安倍峠山	積雪期登山	転倒	登山開始して1時間ぐらい、滑って転倒、右わき腹を打撲、まだ雪は少なくアイゼンは未装着。	右わき腹ひび割れ骨折
12	3/8	京都	62	男性	甲斐駒ヶ岳	積雪期登山	転・滑落	甲斐駒ヶ岳から下山中、雪の登山道でスリップし50mほど滑落。樹木にぶつかり停止する。歩くことが出来ず、警察と七丈小屋に救助を求める。警察のヘリでピックアップされ病院に運ばれる。	入院中 (手術・リハビリ)
13	3/11	福岡	69	女性	犬が岳	無雪期登山	転倒	大竿峠から40分ほど下ったところを渡渉時、右足を乗せた石がぐらつき前に転倒。岩に額をぶつけ、額の右と右目の上を切った。	右顔面打撲傷・右前頭部挫創
14	2/24	千葉	56	男性	高川山	無雪期登山	転倒	高川山から大月駅へ向かい下山途中、峯山を過ぎたあたりで足を滑らせ、その時に右手をつき肩を痛めた。	脱臼
15	2/23	神奈川	73	男性	城山	登攀	転・滑落	ブレードランナーを登攀時、2ピッチ目をKがリードし、2ピン目を取る前にフォールし、1回転してぶらさがった。その際ハーネスに強い力がかかり腰を痛めた。	腰部脊柱管狭窄症
16	3/1	愛知	52	男性	香落渓	登攀	転・滑落	屏風岩のサーフライダーを登攀。二つ目のカムを取ったところでフォールした際にカムが抜け、グランドフォールした。ヘルメットは被っていたが頭部を打った様子のため、レスキューを呼び、三重大学病院に緊急搬送され、4日間入院ののち退院。通院治療中。	外傷性くも膜下出血
17	3/9	千葉	67	男性	殿中山	無雪期登山	転・滑落	殿中山を過ぎたところで、方向を誤り支尾根を下り、一般道ののり面約３ｍの高さから道路まで滑落。左足首に痛みを感じ、山行をリタイアし、医療機関受診した。	左足首 骨折
18	2/23	京都	61	男性	八ヶ岳	冬季登攀	その他	リードクライマーのビレイ時、クライマーがフォールした際、氷壁に衝突して左ひざを負傷した。	左ひざを負傷
19	3/8	東京	55	女性	黒伏山	冬季登攀	雪崩	黒伏山南壁～南西稜の偵察をかねて登攀予定で入山。南壁の下部だけ試しに登り、気温上昇のため偵察に変更。偵察も終わり岩場南面をトラバース中に壁面棚より雪崩に遭遇。デブリが左足に当たり足をすくわれ5.6m流された。左足首は傷んだが自力下山した。	左足関節外果 骨折
20	3/16	道央	50	男性	吉凶岳	山スキー	その他	夕張山地にある南富良野町金山から吉凶岳を目指して入山。十梨別林道から羽衣橋を通りポントナシベツ川沿いの林道を経由してCo.922mのポコの下を先頭でトラバース中に木の枝が目に強くぶつかった。その時に枝先が目の中に入ったため眼球を痛めた。	転移先病院の 診断前なので不明
21	2/16	東京	47	男性	赤岳	積雪期登山	転倒	下山終了30分前くらい場所にて、凍結により滑り転倒。	打撲
22	3/9	神奈川	83	男性	大山	積雪期登山	転倒	春岳沢湧水地点で、沢にかかるアルミ製の一本橋に雪が付着。避けて沢に下りる時、支えにしたストックが縮み転倒。石に胸を強打。	肋骨骨折
23	3/23	福岡	42	男性	野岳	登攀	転・滑落	ミスター礫5.10aをリードで登っていた。終了点下のヌンチャクにクリップ後、右上に乗越すムーブの際に終了点横に出した右手が滑りバランスを崩し2m弱落下した。その時は痛みも無く再度トライした。降りたとき出血に気が付き、思いの外切れていた。応急処置をし、車で市内の病院にて診療した。	右下腿 挫創
24	3/13	大阪	51	女性	裏六甲	登攀	転・滑落	不動正面エリアでペガサス5.11aを登っていた。2本目のトライでも登れず落ちたので、トップロープ状態でムーブ確認をしていたとき、突然左肘に激痛が走り、そのまま地面まで降りる。その後も左手は痛みがあり動かせない状態のため、次の日病院を受診。	筋の炎症
25	3/23	東京	57	男性		人工壁	転・滑落	ジムにてボルダリング中に、約2.5mの高さからマット外に落ち、床板の縁に背中を打ち付けた。	第三腰椎右横突起骨折
26	3/10	東京	38	男性	谷川岳	冬季登攀	凍傷	天候不良のため下山予定を超過し夜通し撤退したところ、翌朝下山時に右手中指・薬指が重度の凍傷となっていた。	凍傷
27	3/16	兵庫	75	男性		人工壁	転・滑落	人工壁をリード中に墜落し、グランドフォールした。	脳震盪・右人差指・左足しびれ
28	3/22	新潟	57	女性	角田山 (長者原山)	登攀	転・滑落	カッタン岩で懸垂下降中に風で流されたロープが 岩に 挟まったため、そのロープを外しに行く。岩を掴み外そうとしていた所、急な突風に煽られバランスを崩し掴んでいた岩が剥がれる。3m位滑落し、そこから更に5mほど転落。	右 膝蓋骨 内側 亀裂 骨折 亜脱臼 右膝 裂傷
29	3/23	兵庫	70	女性	六甲山	無雪期登山	転倒	奥ノ院道から多聞寺奥ノ院に出る手前で、枯れ葉に覆われた道に転がっていた古い木の株に気づかず、つまづき転倒した際に、小指を打った。	右手小指骨折
30	3/26	東京	63	男性	金山	登攀	転・滑落	岩のボルダリングにおいて着地の際に左足首をひねり骨折。前傾した壁でランジに近いデッドでリップをとりに行くムーブであったためクラッシュパッドに刺さるように弾かれ受け身をとれなかった。	左足関節内果骨折

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代		合計
男性	0	1	2	6	5	2	1		17
女性	0	0	1	4	5	3	0		13
合計	0	1	3	10	10	5	1		30

形態	無雪期	積雪期	登攀	山スキー	冬季登攀	人工壁	ｸﾛｶﾝ・ｽﾉｰｼｭｰ	氷瀑	合計
男性	3	4	5	1	2	2	0	0	17
女性	3	3	2	2	1	0	1	1	13
合計	6	7	7	3	3	2	1	1	30

原因	転倒	転・滑落	凍傷	雪崩	その他				合計
男性	5	9	1		2				17
女性	7	4		1	1				13
合計	12	13	1	1	3				30

その他：肉離れ1、眼球損傷1、岩戸の接触1

傷病	骨折	刺傷	損傷	捻挫	脱臼	打撲	その他(死亡含)		合計
男性	6	1	2	0	1	1	6		17
女性	7	0	2	0	1	1	2		13
合計	13	1	4	0	2	2	8		30

その他：入院中１、慢性疾患１、死亡１他

労山基金 2025年3月 交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等 ※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	通院日数
1	宮城	60代男性 5口	2024/02/24 14時30分頃	秋田駒・岩手山・八幡平山系 三ツ石山　松川温泉から網張温泉	山スキー	転倒	平坦な雪面だが部分的に凍結箇所があり、雪より部分もあった場所で後方に転倒し、左肩を強打。痛みは強くなかったためそのまま山行を継続した。	左上腕骨大結節骨折 左肩関節拘縮	通院50日 入院5日
2	東京	70代男性 10口	2024/04/07 09時30分頃	八ヶ岳連峰　赤岳 地蔵尾根	積雪期登山	転・滑落	地蔵尾根を下山中に凍結した登山道で足を滑らせ滑落した。	第４腰椎破裂骨折 右大腿骨骨幹部骨折	通院18日 入院35日
3	神奈川	40代男性 10口	2024/04/10 10時00分頃	海外 ミンドロ島無名峰 東面の谷	海外登山	病気	フィリピンのミンドロ島での沢登り4月7日-12日を終え、予定通り日本に帰国。4月23日に嘔吐発熱を発症し、自宅療養していたが改善しないため4月26日に救急受診し、レプトスピラ症(疑い)として入院加療となった。	レプトスピラ症	通院7日 入院9日
4	長野	50代女性 5口	2024/05/04 14時45分頃	北ア 後立山連峰 爺ヶ岳　爺ヶ岳冷尾根	積雪期登山	転・滑落	幕営地に向け11時下山開始。1,790m地点の右方向の斜面を先頭が通過後、木の根にアイゼンを引掛け80m滑落。雪渓のくぼみで停止した。	顔面打撲・眼球出血 肋骨ヒビ・左上腕部裂傷・ 右足踝骨折	通院20日 入院2日
5	東京	50代女性 5口	2024/04/13 14時00分頃	奥多摩・高尾・陣馬 浅間嶺	無雪期登山	転倒	浅間嶺から下山途中、石に躓いて膝をついたところ、右膝を強めに打撲、擦り傷が出来た。右足甲にも違和感。その後、帰宅してからしばらくして、右足の膝が腫れてきたので受診。	膝打撲 炎症後膝に水が溜まった	通院2日
6	埼玉	70代女性 3口	2024/05/19 10時40分頃	西上州・妙義 水沢山～二ツ岳 群馬県渋川市 榛名山	無雪期登山	転倒	すれ違い待ち受け時、小石に乗り転倒した。転倒した場所に石があり、身に付けていた時計がテコのようになり、骨が折れた。	左橈骨遠位端骨折	通院16日 入院6日
7	道央	70代男性 5口	2024/06/09 13時30分頃	北海道その他 大千軒岳　千軒平通過後	無雪期登山	転倒	大千軒岳10:30頃から下山中、千軒平を通過した後、更に進みトラバース中に、右側の1m 程凹んだ沢へ転落し、右肘打撲、右頭部打撲、左膝捻り、休みながら何とか自力下山。	左変形性膝関節症 左膝内側半月板損傷 左膝高位脛骨骨切り術後	通院46日 入院30日
8	東京	70代女性 3口	2024/06/16 15時18分頃	奥秩父　乾徳山 扇平から道満尾根下り	無雪期登山	転倒	車道出合から50㍍位先に進んだ少し急な登山道で滑り転倒、その際左足首が不自然な向きになると同時に、足首が急に腫れだした。救助要請をし、病院に搬送された。	右足関節果部骨折 左足関節内果骨折	通院12日 入院6日
9	東京	60代女性 3口	2024/06/15	奥武蔵・秩父 日和田山 日和田 岩場（通称 女岩付近）	訓練	虫・動植物	帰宅翌日の入浴時、脹脛側面にマダニらしきものが付着しているのに気づく。翌日皮膚科・外科に通院。外科にて切除の処置を受ける。その後重篤な症状はない。	マダニ咬傷 （右足・脹脛側面）	通院5日
10	鹿児島	80代女性 3口	2024/06/07 21時00分頃	阿蘇・九重山系 平治岳　坊がつる	無雪期登山	虫・動植物	山荘で悪寒・発熱となり救急車で運ばれた。日田市の中央病院で受診。（湿布を剥がした後の毛穴から温泉での細菌が侵入したと思われます）	蜂窩織炎 （ほうかしきえん）	通院1日 入院17日
11	岡山	70代男性 3口	2024/07/07 13時30分頃	中国・四国その他 氷ノ山　氷ノ山越避難小屋の上方	無雪期登山	転倒	登山入門講座のサブリーダーとして、氷ノ山から下山中振り向いて確認時バランスを崩して転倒。左手を突いて手首を骨折した。	左手首骨折	通院13日
12	広島	80代女性 5口	2024/07/13 13時50分頃	中国・四国その他 野呂山　氷池沿い木道	無雪期登山	転倒	野呂高原ロッジの下からビジターセンターへ向かう下山中濡れた木道上で滑って転倒し、右手を付いた。連休あけの7/16受診、右手首の骨折が判明。17日入院即手術し7/22退院。	右手首橈骨遠位端骨折	通院35日 入院10日
13	滋賀	70代男性 3口	2024/07/28 09時30分頃	伊吹山・北山・比良山系 武奈ヶ岳　奥の深谷 渡渉地点	無雪期登山	転倒	武奈ヶ岳に向かう途中、深谷の渡渉地点の岩で足が滑り、バランスを崩して転倒。左手首外側の上部を強打、冷した後ストックで添木をし引き返し下山。整形外科を受診した。	左手首骨折	通院14日
14	東京	70代女性 10口	2024/08/03 14時50分頃	秋田駒・岩手山・八幡平山系 岩手山 山頂より約150m降下地点	無雪期登山	転倒	山頂から山頂直下に下山中、下りのザレた登山道で右足を滑らせて尻もちをついた。その際、左膝付近にひねりが加わりながら正座をするような形で膝が曲がってしまった。しばらく様子を見ていたが、自力下山不可と判断し、救助要請をした。	左膝内側側副靱帯損傷	通院45日
15	道央	50代男性 10口	2024/08/12 07時00分頃	北ア 後立山連峰 黒部五郎岳 稜線コース 2780mm	無雪期登山	転・滑落	岩稜帯で滑り１m程度滑落し右足を捻った状態でつき、さらに転落。転落を止めるため左腕捻った状態でハイマツを掴み止める。痛みはあるが歩ける状況なのでテーピング固定、鎮痛剤の処置で自力下山。翌日、診察。	右足腓骨骨折 左肩腱板断裂	通院50日 入院6日

16	新潟	60代女性 10口	2024/08/24 09時00分頃	守門・浅草・御神楽 五頭山 西小倉沢（大荒川水系）	沢登り	転・滑落	450m付近の小滝を遡上中、右足を水圧と岩の滑りですべり、滝壺にすべる様に滑落。下山後に傷を確認すると結構な切り傷だった為、救急病院で治療をした。	右膝挫創 左下腿挫創	通院16日
17	大阪	60代女性 5口	2024/08/18 11時00分頃	近畿地方その他 箕面山　林道才ケ原線	無雪期登山	その他	登山中に両ふくらはぎが張って２度こむら返りがおきた。	両腓腹筋肉ばなれ	通院17日
18	千葉	70代女性 5口	2024/09/29 12時30分頃	関東・甲信越その他 小川山 七賢の岩場 1550m	登攀	落石（落氷）	自分達パーティのクライミングを見学中、他パーティが誘発した落石が背中に当たり怪我。落ちた石は、これまでもハンドホールドとして使用されていたもので、クライマーが手をかけたところ、突然外れた。サイズは30CM×15CM×15MMの平たい石。高さ20mからの落石。	肋骨・鎖骨 肩甲骨骨折・血気胸	通院23日 入院10日
19	神奈川	30代女性 10口	2024/10/06 13時30分頃	越後三山・未丈ヶ岳・苗場山 越後駒ヶ岳 水無川北沢右俣左沢	沢登り	転・滑落	遡行後、同左沢を下降していた。途中のゴルジュ内にある4m程度の滝を、M氏に続いて巻き下っていたところ足を滑らせ、手に持っていた草もちぎれたため、滝下まで7m程度落下。顔面を沢床の石に強打し骨折した。2025/03/25救助捜索費用のみ	右眼窩底 及び右頬骨骨折等	
20	群馬	70代男性 3口	2024/10/05 15時00分頃	八ヶ岳連峰　赤岳 真教寺尾根の七合目付近を登攀中	無雪期登山	転倒	連続する岩場で疲れも溜まり集中力が低下し浮石に足を取られ転倒し、体を横に回転しながら7～8m滑落し左手首を捻る。帰宅後整形外科受信し、骨折と診断。	左橈骨遠位端骨折	通院12日
21	京都	70代男性 3口	2024/10/13 15時30分頃	朝日連峰 以東岳～大朝日岳縦走路	無雪期登山	荷物過重による疲労	避難小屋泊にて二百名山登頂を達成すべく山行中、荷物過重と荷物の片寄りの為、5月に痛めた腰に過分な負担が掛かり、股関節が歪み腰痛が再発した。５月の山行で腰の骨がずれ仙腸関節を痛め、治療を続けて来て良くなって来ていたが、今回無理をして腰痛を再発。	股関節の歪みに伴う腰痛	通院50日
22	静岡	60代女性 1口	2024/11/30 14時00分頃	南ア 鳳凰三山・夜叉神峠 鳳凰三山　南御室小屋 テント場	積雪期登山	転倒	テン場に降る際、凍った石の上に足を置き尻もちをついた。その時左手をつき、左手首を骨折した。	左手首骨折 （橈骨遠位端骨折）	通院13日
23	東京	60代男性 1口	2024/12/30 15時20分頃	丹沢・道志 塔ノ岳　見晴茶屋付近	無雪期登山	転倒	階段状に整備された下り坂で、路面はところにより５cm位の石がゴロゴロ転がっていた。体制を崩し、そのまま前方に飛び出し、頭から路面の石に強く擦り付けて止まった。	頭部創傷 右薬指打撲	通院4日
24	徳島	70代女性 1口	2025/01/16 09時00分頃	中国・四国その他 高越山　中の郷付近登山道	積雪期登山	転倒	凍結した登山道を下山中バランスを崩し転倒。その時左足関節を痛めた。	左腓骨遠位端骨折	通院30日 入院13日
25	千葉	60代女性 5口	2025/01/20 09時00分頃	越後三山・未丈ヶ岳・苗場山 かぐら峰　第5リフトトップ	山スキー	転倒	登り始める前に、準備運動として、キックターンの練習をしようとして転倒。	肋骨２本骨折	通院5日
26	東京	70代男性 5口	2025/02/02 15時00分頃	越後三山・未丈ヶ岳・苗場山 神立　神立スキー場	山スキー	転倒	神立スキー場における山スキーの練習中に転倒し、スキーのビンディングに人差し指を強く挟んでしまい爪にダメージを受けた。翌日３日の午後から痛みが増してきたので、４日地元の整形外科に行き人差し指の爪に割れ目が入り内出血した。	人差し指の 爪に割れ目が入り内出血	通院3日

＝個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム５時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山・海外は含まない場合は定められた交付率の３倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（労山基金規定・細則-３）

【お詫び】2025.4 掲載の事故一報集計表の内容を間違えていました。改めて記載します。

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	0	4	2	1	1	0	8
女性	0	0	2	3	7	5	3	0	20
合計	0	0	2	7	9	6	4	0	28

形態	無雪期	積雪期	山スキー	人工壁	冬季	氷瀑			合計
男性	0	2	3	1	2	0			8
女性	8	7	2	1	0	2			20
合計	8	9	5	2	2	2			28

原因	転倒	転・滑落	虫・動植物	その他					合計
男性	5	0	0	3					8
女性	13	3	1	3					20
合計	18	3	1	6					28

傷病	骨折	損傷	打撲・捻挫	炎症	断裂	刺傷			合計
男性	0	6	1	0	0	1			8
女性	13	2	3	1	1	0			20
合計	13	8	4	1	1	1			28

その他:外傷1、着地による衝撃２、筋肉負荷1、違和感1、関節症1

労山カレンダー写真募集

2026 年版

今回も労山会員の山写真でカレンダーをつくります。
山や登山の素晴らしさ、魅力が伝わる1枚をお待ちしています！

応募規定

資　格：労山会員
点　数：一人 5 点まで
期　日：2025 年 5 月 20 日（火）必着
写　真：横位置のみ、合成不可
・データの場合
1000 万画素数以上（縦 2500 ×横 3500 ピクセル以上）
形式は JPEG または TIFF
・フィルムカメラ作品の場合
B4 サイズにプリント、もしくはデータ化したもの
・人物が主題の作品は、写っている人の許諾を得ていること

※写真はトリミングさせていただくことがあります。
※カレンダー（B4 判・中綴じ）掲載時の仕上り寸法は 257mm × 364mm です。

採用作品は下記にも掲載いたします。予めご了承下さい。
- JWAF journal の表紙
- 日本勤労者山岳連盟ホームページのトップ

スマートフォンで撮影される方へ

毎年、素敵な構図なのに画質の問題で選考外になる写真が多数あります。
縦2500 ×横3500 ピクセル以上のサイズで撮影してください。

選考規定

採用数：表紙および 1 月～ 12 月の計 13 点
選　考：小松由佳さん（フォトグラファー）

応募方法

WEB 応募
https://ws.formzu.net/sfgen/S28243176/

郵送

CD-R 又は USB で送付。フィルムカメラでの作品はデータ又は B4 サイズのプリント写真で送付。
氏名・所属会・地方連盟・住所・電話番号・メールアドレス、各作品名・被写体の山名（山域）・撮影年月日を明記してください。

送付先

〒 162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24　**日本勤労者山岳連盟**
※返却を希望する場合は、返却先を記載して切手を貼った返送用封筒を同封してください。

募集締切
5 月 20 日（火）必着

採用された方には謝礼 2 万円
すべての応募者にカレンダー 1 部進呈